

学科名	デザイン科
コース名	イラストレーション専攻
授業科目	イラストレーション実習 1 (1)
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	ローガン ハザード
実務経験	有
実務経験職種	イラストレーター/アーティスト
授業概要	ボリュームを表示するための基本的なフォームの使用、図の描画、芸術的な解剖学、透視図法などの基本的な描画スキルを学びます
到達目標	学期の終わりまでに、学生は基本的な描画技術とスキルを練習して開発する方法をよりよく理解できるようになります
授業方法	教師が作成した特別な参考資料やスケッチブックでの直接観察からの描画などの特別な課題から、クラスでの学習と実践のテクニック
成績評価方法	すべての練習課題の完了に加えて、クラスへの出席とクラスでの努力が最も重要です。
履修上の注意	絵を描くことやイラストに興味を持ち、より良い絵を描くことを真剣に学びたいという願望を持つことが不可欠です。
教科書・教材	必要な参考資料はすべてクラスで配布されます

授業計画	
第1回	描画の基礎：基本的なフォーム
第2回	描画の基礎：基本的なフォーム
第3回	描画の基礎：基本的なフォーム
第4回	解剖学1：人間の骨格
第5回	解剖学2：胴体の筋肉
第6回	解剖学3：腕と脚の筋肉
第7回	人物の体型
第8回	クラスの資料写真から人物の体型種類を描く練習
第9回	人物の動きの描き方：歩く、走るなど
第10回	頭の部分の描き方：目、耳、鼻、口
第11回	透視図1：高さ測定と一点透視
第12回	透視図2：2点透視図
第13回	透視図3：3点透視図
第14回	透視図4：傾斜面透視図
第15回	学期の概要と実践

学科名	デザイン科
コース名	イラストレーション専攻
授業科目	イラストレーション実習1(2)
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	早川純子
実務経験	有
実務経験職種	版画家,絵本作家
授業概要	手作りの絵本を一冊つくる。一つの作品にまとめる力をつける。
到達目標	絵本を最後に一冊提出する。（15見開き、13見開き、11見開き。または自由な形の絵本。）もしくは5枚組のテーマがあるイラストを提出する。自分の作りたい内容を一つの形にまとめる。
授業方法	授業時間前半__簡単なワークショップをおこなう。（絵本のページめくりなどを考えるもの／素材体験など） 授業時間後半__自分絵本の制作（15回かけて、進める。最後に提出。最初は素材遊びなど。後半は絵本制作に時間をかける。） 授業時間の合間を見て、その時のテーマにあった資料をみてもらう。 （例／絵本の資料（絵本、絵本原画、印刷色校正紙など）
成績評価方法	・60％__最後の提出絵本。 ・10％__毎回のワークショップ作品を提出できているか。 ・10％__自分の作りたい作品、計画ができているか、 ・10％__毎回の発表。他の人の作品も見ているか。 ・10％__出欠
履修上の注意	商業絵本とは限らず、自分の作りたい絵本ならではの表現を考えてみる。 自分の表現方法をいろいろ試してみる。ワークショップでは、実際に手を動かす作業が中心。
教科書・教材	毎回授業のテーマにあった絵本など資料。早川の絵本原画、ラフ、色校正紙など。

授業計画	
第1回	ワークショップ*自己紹介のミニ絵本／名札作り／自分絵本の制作*内容を考える
第2回	ワークショップ*お弁当絵本1／自分絵本の制作*ラフ作り__どんな形にするのか？
第3回	ワークショップ*お弁当絵本2／自分絵本の制作*ラフ作り__どんな絵本をつくりたい？
第4回	ワークショップ*ページ*豆本1／自分絵本の制作*ラフ作り__どんな絵本をつくりたい？
第5回	ワークショップ*豆本2／自分絵本の制作__どんな形にするか？
第6回	ワークショップ*豆本3／自分絵本の制作*どんな素材でつくるのか？
第7回	ワークショップ*豆本4（予備）／自分絵本の制作*ラフ作り
第8回	ワークショップ*ぱたぱた絵本／自分絵本の制作*本文の制作__中身を考える
第9回	ワークショップ*ぱたぱた絵本／自分絵本の制作*本文の制作__中身を考える
第10回	ワークショップ*ぱたぱた絵本（予備）／自分絵本の制作*本文の制作__中身を考える
第11回	ワークショップ_スクラッチカード／自分絵本の制作*本文の制作__表紙周りを考える
第12回	ワークショップ_特色原画見本2色原稿をつくる／自分絵本の制作*本文の制作__表紙周りを考える
第13回	自分絵本の制作*一冊にまとめる
第14回	自分絵本の制作*一冊にまとめる
第15回	自分絵本の発表、提出／前期に制作した作品をお互いに鑑賞する。